

個別施策評価調書

部長	次長

主管部	福祉部	対象年度	平成27年度
関係部	—		—
	—		—

基本施策	健康・福祉サービスを強化する					
個別施策	3 障害者の地域生活支援					
個別施策の方向	障害のある人もない人も、すべての市民が共生できる社会の実現に向けて、障害福祉サービス等の充実を図り、障害のある人の日常生活及び社会生活の総合的な支援の充実に努める。					
これまでの取組概要	<p>「チャレンジアートフェスティバル」は、障害者（児）の社会参促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施している。運営については、実行委員会を組織し、実施内容、実施方法を協議し実施している。</p> <p>「障害福祉サービス事業」は、『つくば市支給決定基準マニュアル』に基づき、必要とする障害福祉サービス及び利用量を判断し、適切な給付に努めている。また、障害福祉サービス等を利用するすべての障害者（児）に対し、計画相談支援等の給付決定を行い、各相談支援事業所の協力を得て、計画的な支給決定に努めている。</p> <p>「障害者移動支援サービス利用費助成事業」は、外出時に付き添いを必要とする障害者（児）へ、移動支援サービスの利用に要する費用の全部又は一部を助成することにより、社会参加の拡大と余暇時間の充実に努めている。</p> <p>「障害者日中一時預かりサービス利用費助成事業」は、障害者支援施設等における日中一時預かりサービスの利用に要する費用の全部又は一部を助成することにより、障害者（児）を居家で介護する家族の身体的及び経済的負担の軽減に努めている。</p>					
市民意識調査満足度	H27	17.7%	H29		参考値（第3次総合計画市民意識調査結果） 対象施策名：障害者福祉の充実	24.3%

平成27年度決算及び事業費内訳										(単位：千円)	
H27年度決算	事業費	1,874,335	人件費	33,756	事業コスト	1,908,091					
事業費内訳	国庫支出金	949,261	県支出金	465,140	地方債	0	その他特財	0	一般財源	459,934	

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
チャレンジアートフェスティバル来場者数（人）	活動結果指標	目標値	3,000	3,050	3,100	3,150	3,200	3,250
		実績	2,915	3,099	—	—	—	—
		目標値						
		実績						
		目標値						
		実績						

個別施策の総合評価		
総合評価	B	施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
自己評価	<p>「チャレンジアートフェスティバル」 障害者（児）の社会参加を促進する事業であり、芸術・文化活動等を通して、障害者（児）の社会参加の機会を創出することができた。また、市報・チラシ配布等の広報活動により、障害者福祉に対する市民の意識啓発及び理解が図られた。</p> <p>「障害福祉サービス事業」 障害福祉サービスの利用を希望する障害者の申請に基づき、必要とする障害福祉サービスを支給決定することで、自立に向けた社会参加の実現を図ることができた。</p> <p>「障害者移動支援サービス利用費助成事業」 障害者（児）の社会参加の機会拡大や日常生活及び余暇時間の充実に努めることができた。</p> <p>「障害者日中一時預かりサービス利用費助成事業」 障害者（児）を在宅で介護する家族の一時的休息等により、身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図ることができた。</p>	

個別事業調書

個別施策	3 障害者の地域生活支援																	
個別事業名	3-1	チャレンジアートフェスティバル事業				担当課	障害福祉課											
事業概要	障害のある方の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施している。																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	運用 																
	事業費(千円)	2,990		3,152		3,167		3,167		3,167		3,167						
事業指標	指標名	来場者数(人)				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	3,000		3,050		3,100		3,150		3,200		3,250	
						実績	2,915		3,099		—		—		—		—	
活動実績	<p>舞台発表：平成28年2月20日 作品展示：平成28年3月1日～6日</p> <p>実行委員会を6回開催し、より効果的な内容となるよう検討した。 【実績内訳】 作品展来館者数 1,556人 + 舞台発表来館者数 1,103人 + 出演者数 440人</p>																	
H27年度決算	事業費(千円)	3,152		人件費(千円)	1,497		事業コスト(千円)	4,649		正職員従事割合(人)			0.20					
											時間外勤務(時間)			4.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	1,031		県支出金	513		地方債	0		その他特財	0		一般財源	1,608				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された																	
事業の有効性	中：適切な成果が得られている																	
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている																	
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施																	
課題と改善目標	<p><課題> 当事者や関係者以外の参加がまだ少ないこと。</p> <p><改善目標> より効果的な事業とするため、広報活動を充実させる。</p>																	

個別事業調書

個別施策	3 障害者の地域生活支援														
個別事業名	3-2	障害福祉サービス事業				担当課	障害福祉課								
事業概要	障害福祉サービスの利用申請に基づき、障害福祉サービス等の支給決定を行う。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用													
	事業費(千円)	1,662,132		1,838,524		2,017,790		2,600,333		2,885,394		3,173,045			
事業指標	指標名	支給決定件数(件)	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
			目標値	—		2,200		2,250		—		—		—	
			実績	2,035		2,334		—		—		—		—	
活動実績	<p>障害福祉サービス(自立訓練・就労訓練)支給決定者数：417件 扶助費支出済額：568,707,012円(平成28年3月31日現在) 障害福祉サービス(介護・居住支援)支給決定者数：1,127件 扶助費支給済額：1,194,723,005円(平成28年3月31日現在) 障害福祉サービス(計画相談支援)：支給決定者数：790件29,442,019円 (平成28年3月31日現在)</p>														
H27年度決算	事業費(千円)	1,838,524		人件費(千円)	26,933		事業コスト(千円)	1,865,457		正職員従事割合(人)		3.50			
									時間外勤務(時間)		350.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	937,251		県支出金	459,164		地方債	0		その他特財	0		一般財源	442,109	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	高：成果が向上(高水準を維持)している														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	A：成果を維持して継続実施														
課題と改善目標	<p><課題> 障害福祉サービスの支給決定にあたっては、各相談支援事業所と必要に応じて連絡を取り合い、個々のサービス利用者についての必要な情報の共有を行い、真に必要となるサービス支給量の適正化を図っていく必要がある。</p> <p><改善目標> 障害福祉サービスの支給決定にあたっては障害福祉サービスを希望する障害者に対し、相談支援事業所と連携しつつ適切な内容および量の支給決定を行う。</p>														

個別事業調書

個別施策	3 障害者の地域生活支援												
個別事業名	3-3	障害者移動支援サービス利用費助成事業				担当課	障害福祉課						
事業概要	サービスの支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付する。また請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用 											
	事業費(千円)	7,714		7,328		7,197		8,632		8,732		8,832	
事業指標	指標名	サービス利用時間(時間)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	—	191	191	—	—	—	
						実績	169	166	—	—	—	—	
活動実績	受給者証交付数：79名 実利用者数：35名 延べ利用時間：1991.5時間 助成金支給額計：7,327,375円												
H27年度決算	事業費(千円)	7,328	人件費(千円)	2,586	事業コスト(千円)	9,914	正職員従事割合(人)				0.33		
							時間外勤務(時間)				50.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	2,501	県支出金	1,244	地方債	0	その他特財	0	一般財源	3,583			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												
課題と改善目標	〈課題〉 実施基準がまだ全ての事業所に浸透していない。 〈改善目標〉 実施基準を含めた制度の運用について、事業所に対する助言・指導を行い、適切な運用を行う。												

個別事業調書

個別施策	3 障害者の地域生活支援														
個別事業名	3-4	障害者日中一時預かりサービス利用費助成事業				担当課	障害福祉課								
事業概要	市に申請し支給決定を受けた受給者が、市と協定を締結した事業者からサービスを受けたとき、要綱に定める範囲内で、助成金を支払う。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用													
	事業費(千円)	22,858		25,331		25,914		23,730		24,680		25,667			
事業指標	指標名	サービス利用時間(時間)	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
			目標値	—		2,732		2,814		—		—		—	
			実績	2,668		2,880		—		—		—		—	
活動実績	受給者証交付数：411名 実利用者数：247名 延べ利用時間：34,554時間 助成金支給額計：24,833,465円														
H27年度決算	事業費(千円)	25,331	人件費(千円)	2,740	事業コスト(千円)	28,071	正職員従事割合(人)				0.34				
							時間外勤務(時間)				80.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	8,478	県支出金	4,219	地方債	0	その他特財	0	一般財源			12,634			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	〈課題〉 知的障害に対応した事業所の充実は年々図られているが、身体障害に対応した事業所が不足している。 〈改善目標〉 市外の身体障害に対応した事業所と協定を結び、利用者に告知しながら利用を促す。														